

稼動台数 無制限!

デキスパート® 電気設備版

写真管理

電子小黒板

施工計画書

CAD

安全管理

工程管理

イラスト



※東京商工リサーチ調べ (2025年2月時点)

対応製品



写管屋



SiteBox

施工計画書作成支援システム電気設備版



A NOTE
納画 電気設備版



ケンテムPDF
[図面変換]



安全管理
サイガード



工程管理システム

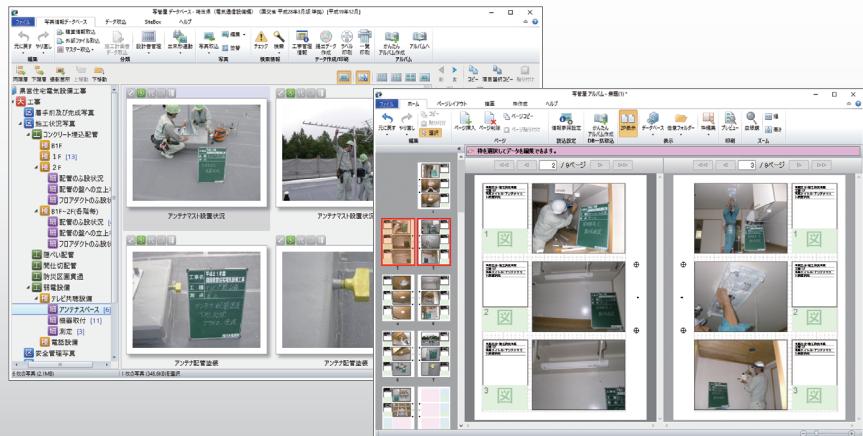


3Dイラスト



※製品の詳細や動作環境については、上記の製品ページからご確認ください。

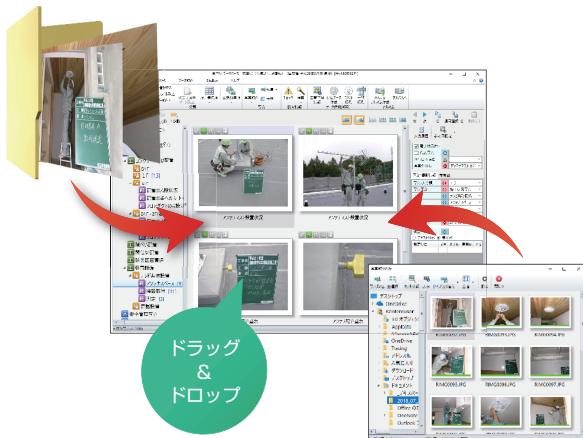
電子納品対応の第一歩は、写真管理から。アルバムもかんたんに作成できます。



上記の適合証はこちらからダウンロード可能です。
<https://www.kentem.jp/support/attached-doc/>

直感的に写真を整理

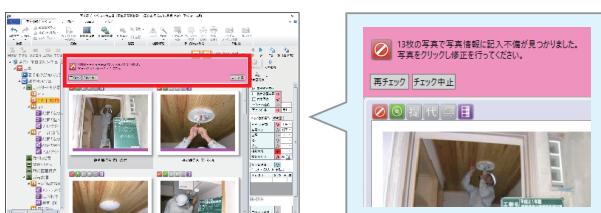
撮影した写真は、ドラッグ＆ドロップするだけで取り込まれ、仕分け作業もドラッグ＆ドロップ操作だけで写真 + 管理情報を移動することができます。



煩わしい電子納品をかんたんに

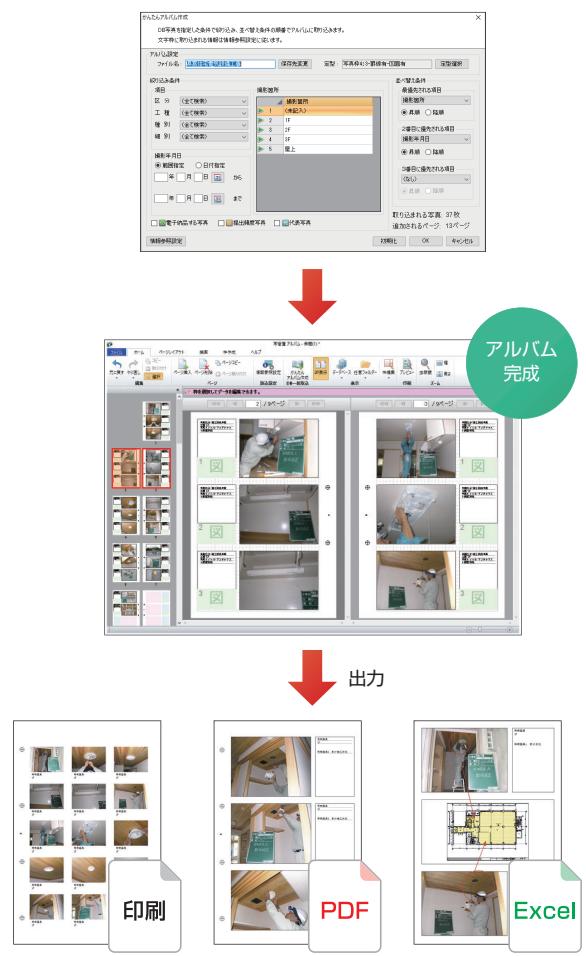
国土交通省はもちろん、全国の営繕・電気通信設備編のデジタル写真管理情報基準に対応しています。

また、提出時の手戻りを防ぐ安心のエラーチェック機能も搭載されています。



自動アルバム作成機能で手間なく

データベースに登録した写真をもとに絞り込み条件・並び順を設定し、かんたんにアルバムの作成ができます。
作成したアルバムは、PDF※やExcelでの出力も可能です。



※ PDF 出力は、「ケンテム PDF」または Adobe Acrobat が必要です。



※製品の詳細や動作環境については、上記の製品ページからご確認ください。

電子小黒板に完全対応したスマートフォンアプリ。写真撮影の効率化や安全確保を実現します。



Google Play
で手に入れよう

App Store
からダウンロード

※ Android™ Google Play Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。
※ Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。



上記の適合証はこちからダウンロード可能です。
<https://www.kentem.jp/support/attached-doc/>

※ 「SiteBox」のご使用には、「KS データバンク」が必要です。

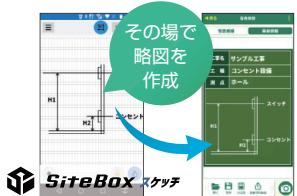
撮影写真の『電子小黒板』写し込み機能

電子小黒板を作成して写し込み撮影ができるため、撮影時の人員を削減でき、危険な場所でも安全に現場写真を撮影できます。他にも撮影場所が暗く、黒板に書いた内容が確認できない場合にも活用できます。



略図をその場で作成！

オプション無償アプリ「SiteBox スケッチ」では、電子小黒板に使用する略図を、現場でかんたんに作成できます。

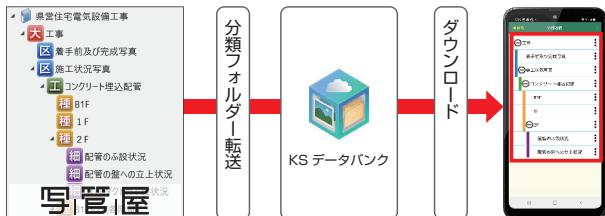


直感的な操作で、直線や円、寸法線などの作図は元より、フリーハンドでの作図やハッティングも描画可能。

※「SiteBox スケッチ」で作成した略図は、「SiteBox」でのみ利用することができます。

写真整理業務を効率化！

「写管屋」で作成した分類フォルダーを「KS データバンク（クラウドサービス）」を経由し「SiteBox」へ転送。撮影した写真は、「KS データバンク」に保管して「写管屋」に取り込めば、写真成果品が自動作成できます。



注目機能

工事写真レイヤー化 (SVG 形式) 対応

工事写真をレイヤー化し、撮影写真、電子小黒板・注釈をスマホ上で各レイヤーに分けて設定できます。工事写真を表示する際は、各レイヤーの表示 / 非表示を切り替えることもできます。注釈レイヤーには、線や文字などを描画できます。



※ SVG 形式は、発注者によって電子納品できない場合があります。
ご確認の上ご利用ください。

目的に合った電子小黒板を自由に作成

一般的な小黒板をテンプレートとして搭載。略図や説明文などの要素は、位置や大きさをカスタマイズできます。また、無償オプションソフト「電子小黒板エディター」ではセルや墨線、写真・黒板情報などを自由にレイアウトすることができるため、目的に合った電子小黒板を、これまでと同じレイアウトで作成することができます。



※「電子小黒板エディター」の使用には、「デキスマート基本部」が必要です。

施工計画書作成支援システム 電気設備版

※製品の詳細や動作環境については、上記の製品ページからご確認ください。

使い慣れた Excel ベースなので、素早くキレイな『施工計画書』を作成できます。



施工計画書

The screenshot shows the software's main window with a Microsoft Excel-like interface. On the left is a drawing of a grounding system with various components labeled. To the right is a library window titled '施工方法' (Construction Method) containing numerous small diagrams and text descriptions of different construction techniques and equipment.

※「施工計画書作成支援システム【電気設備版】」のご使用には、「施工計画書作成支援システム」が必要です。

Excel ベースの操作性！

使い慣れた Excel がベースなので、導入後すぐ使いこなせます。さらに施工計画書専用コマンドにより、素早く綺麗な施工計画書を作成することができます。

This screenshot shows the software's ribbon menu with a green circle highlighting the '施工計画書専用コマンド' (Construction Plan Book Special Command) button. The main area displays a detailed electrical grounding plan with various components and labels.

イラストを多数搭載！

自由度の高いイラストを多数搭載。現場に合わせて編集できるので、より見栄えのよい施工計画書を作成できます。

This screenshot shows a 'Board Schedule' example within the software. It features a grid-based board schedule with various status icons and time logs, such as '工事中' (In Progress) and '未着手' (Not Started).

『施工計画書 集成』で効率アップ！

電気設備用の施工計画書の雰囲形を搭載。
『施工計画書 集成』を元に作成しているので、電気設備業における施工計画のポイントを確認しながら作成できます。

This screenshot shows the 'Construction Plan Book Integration' manual, which includes a sample page with a diagram and text. The page is titled '新編 電気設備工事 施工計画書 集成 改訂第3版' (New Edition Electrical Equipment Work Construction Plan Book Integration Revised Edition 3rd). It also includes the JECA 1061 logo.

施工要領図もカスタマイズ編集

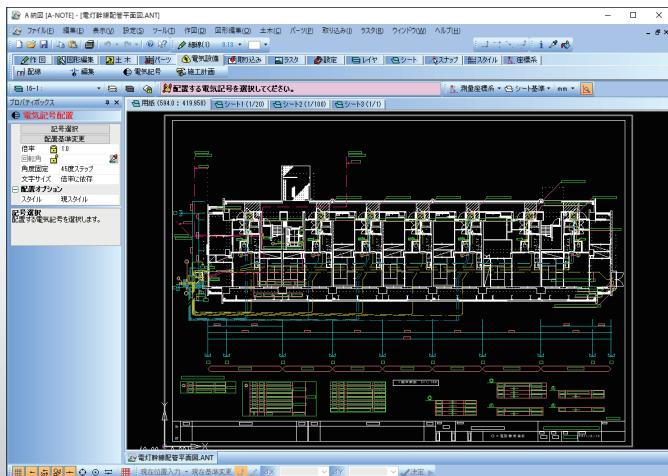
約760種類の施工要領図を搭載！搭載されている施工図は CAD データなので「A 納図 [A-NOTE]」との組み合わせで、現場に合わせた編集ができます。

This screenshot shows the software's drawing and editing features. It includes a 'Hatching Drawing' section with a diagram and a 'Text Correction' section with a comparison between '釘3~4ヵ所' (3~4 points) and '釘5~6ヵ所' (5~6 points). The bottom right corner notes that '一部編集できない図もあります' (Some drawings cannot be edited).



※製品の詳細や動作環境については、上記の製品ページからご確認ください。

汎用CADでは物足りない！進化した「A納図 [A-NOTE]」が電気設備図面作成を強力に支援します！



入出力対応ファイル

- P21 SFC P2Z SFZ
- DXF DWG JWC JWW
- HOC SIMA CSV

取込対応ファイル

- TIFF BMP JPG PDF

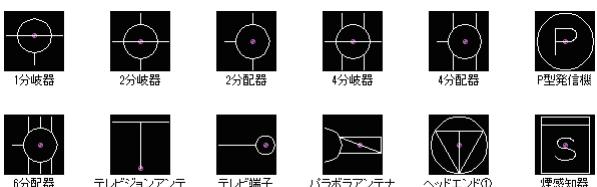
その他

- OLE

※「A納図 [A-NOTE] [電気設備版]」のご使用には、「A納図 [A-NOTE]」が必要です。

電気記号を多数搭載

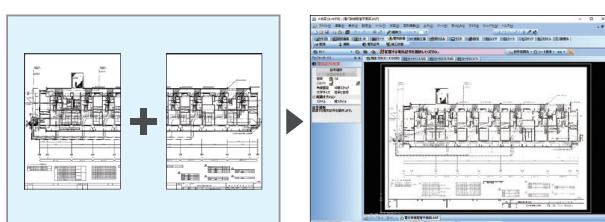
街灯などの土木電気工事の記号だけでなく、コンセントや照明等の建築図面の記号も搭載。民間の電気工事業者様への提案にもご利用いただけます。



電気記号の一例

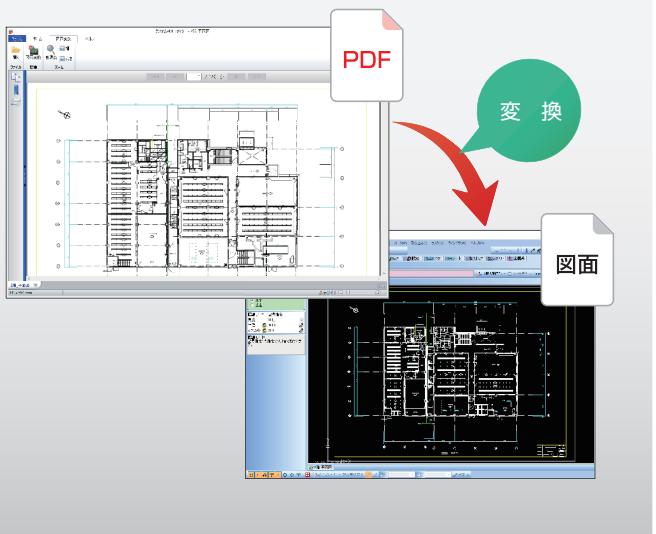
ラスベク変換機能を搭載

スキャナーで読み取った図面（ラスター）を、CADデータ（ベクター）に変換できます。また、2枚の図面をかんたんに結合し、修正できます。



ケンテムPDF [図面変換]

※製品の詳細や動作環境については、上記の製品ページからご確認ください。



PDF図面を素早くCADデータに変換！

入札段階などで受領したPDF図面データを素早くCADデータに変換し、変換作業の手間を軽減できます。

保存可能ファイル

- DXF DWG JWW JWC HOC

A納図 [A-NOTE]をお持ちの場合

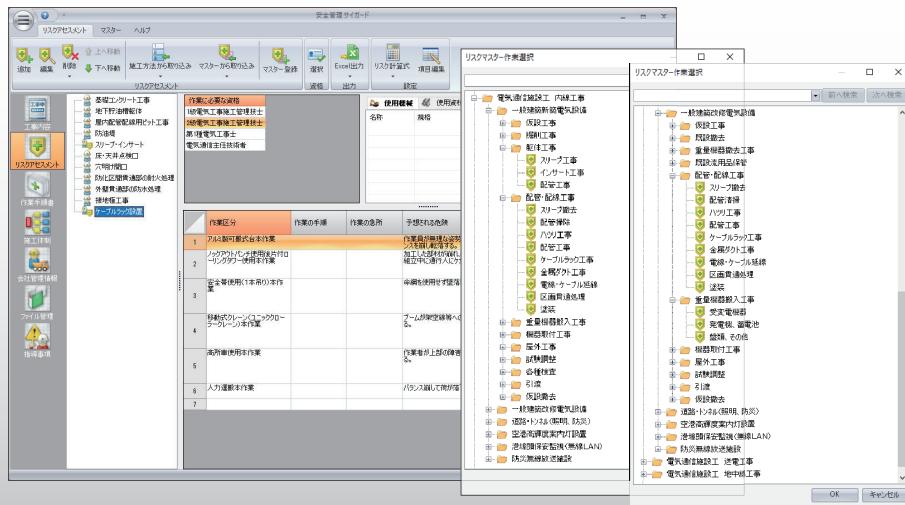
- ANT SFC P21 SFZ P2Z



安全管理

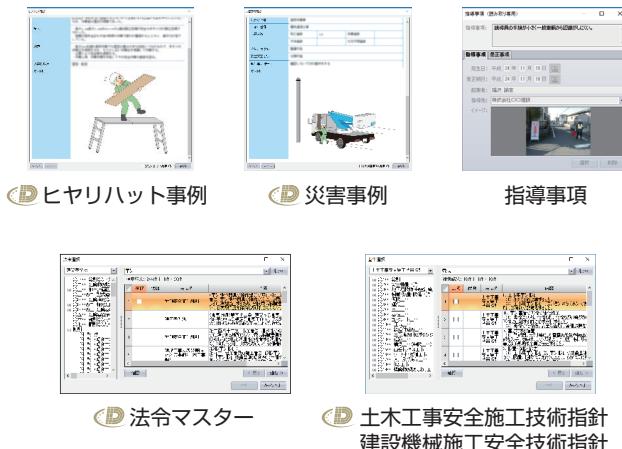
※製品の詳細や動作環境については、上記の製品ページからご確認ください。

豊富なマスターで、安全管理書類の作成を『素早く・かんたんに』



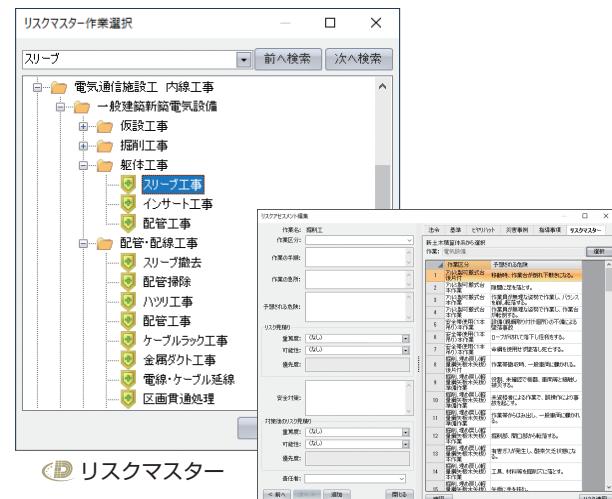
現場に則したリスクアセスメント管理！

基準や法令、ヒヤリハットや災害事例をマスター化。さらに過去の工事で挙がった指導事項や正事項の参照することにより、現場に即したリスクアセスメントの作成が実現します。



電気設備のリスクマスター搭載！

電気設備のリスクマスターを搭載。調べる手間を軽減し、リスクアセスメントの作成を支援します。



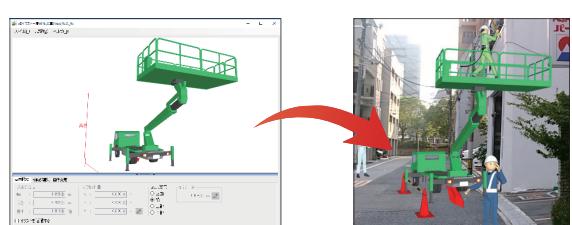
施工体制台帳を瞬時に作成

会社情報や技術者情報をマスターとして登録。登録したマスターから、必要な項目を選択・出力するだけのかんたん操作で施工体制台帳を作成できます。さらに、建設業許可票も出力できます。



「3Dイラスト」で細部まで可視化

「3Dイラスト」との連動で、細部まで可視化したよりリアルな安全管理書類が作成できます。

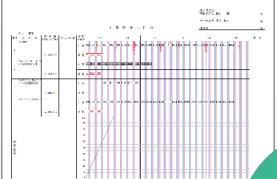
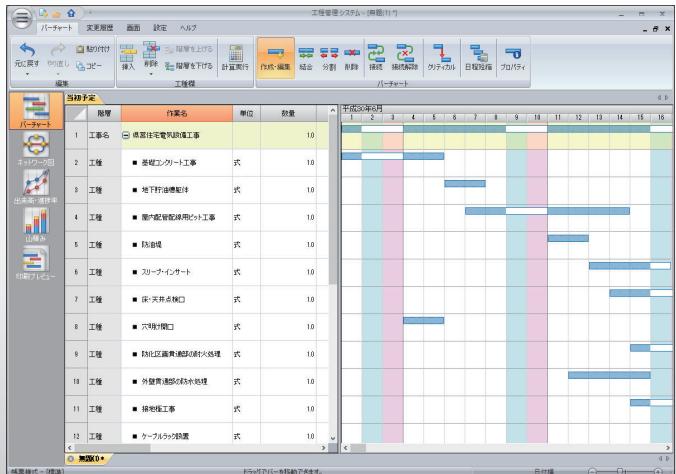


保守会員様のみのサービスです。ご利用には、インターネット回線への接続が必要となります。

工程管理システム

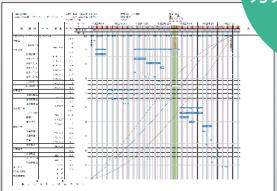
※製品の詳細や動作環境については、上記の製品ページからご確認ください。

手書き感覚の直感的な操作性。手間のかかるネットワーク工程表もかんたんに作成できます。



バーチャート

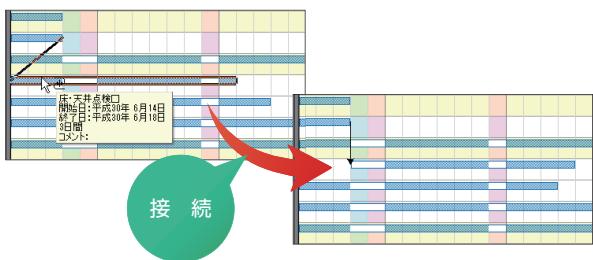
目的に合わせて
カスタマイズ可能



総合工程表

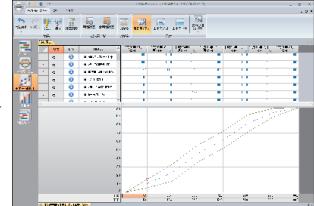
かんたんにバーチャートを作成

日進量（一日当たりの施工量）入力を使えば、バーを自動作成。ドラッグ操作でもバーを引くことができます。また、バーの接続もクリック操作で接続できます。



進捗率を自動で計算

ウィザードにしたがって操作するだけで、構成比率を加味した進捗率を計算できます。また、限界線（バナナ曲線）もかんたんに設定できます。



3Dイラスト

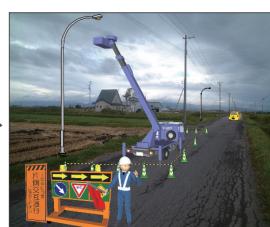
※製品の詳細や動作環境については、上記の製品ページからご確認ください。



イラスト

よりリアルな書類作成が可能

高所作業車やクレーン、工事看板などの3Dイラストを配置し、よりリアルな安全管理書類や施工管理書類が作成できます。



※「3Dイラスト」は、「施工計画書作成支援システム」「安全管理サイガード」で使用できます。

導入実績 No.1

1989年のリリース以来、施工管理ソフトの全国導入実績はNo.1。
現在もシェアを拡大し続けています。



稼働台数無制限

稼働台数無制限だから、複数台で同時に作業ができます。データの共有や運用面の統一が図れます。

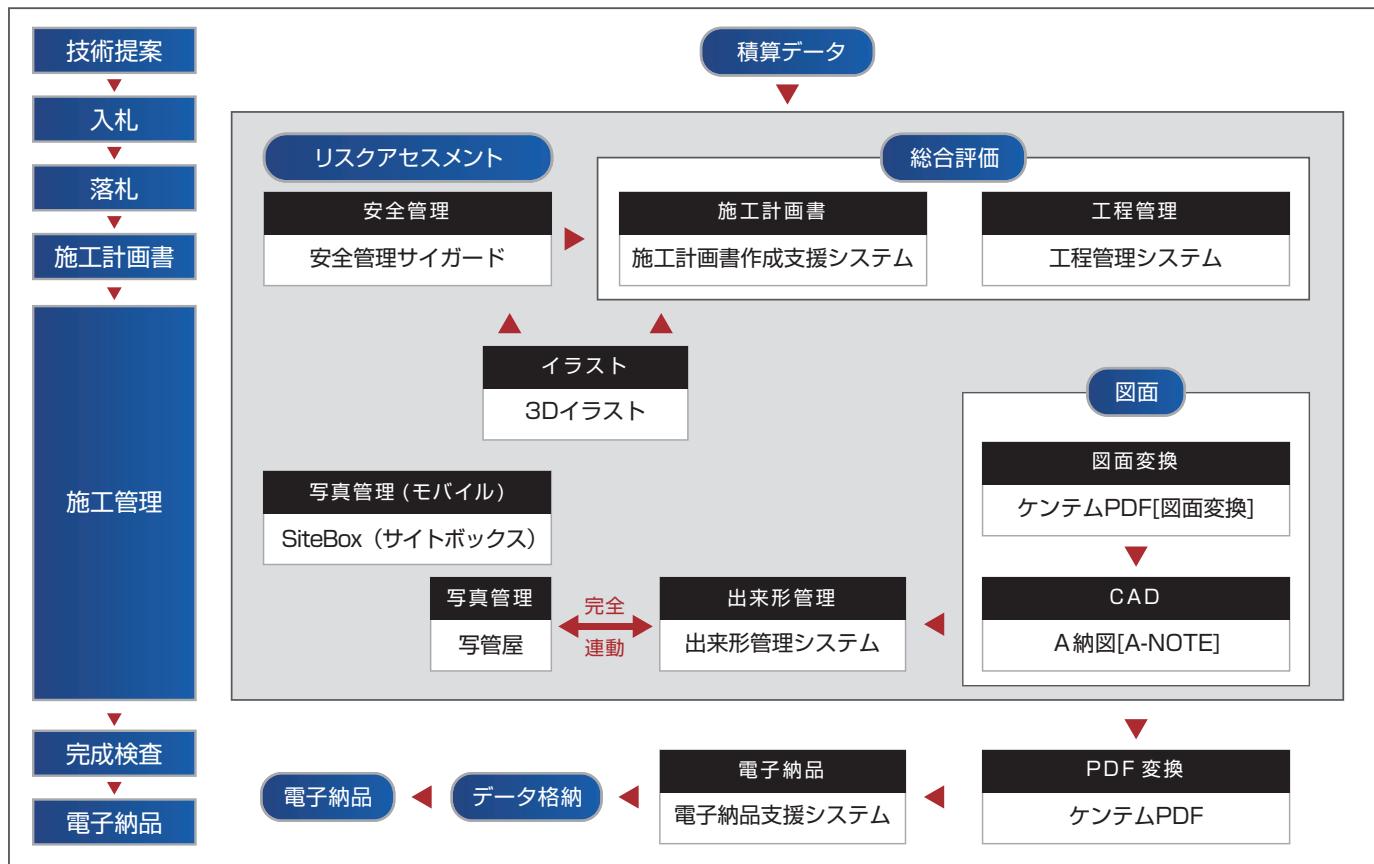


優れた連動性

各ソフト間でデータを共有し、重複する入力作業を省きます。ミスを防ぐだけでなく、効率化に繋がります。



デキスパートの強力な連動が、現場の業務効率を上げる！



- Microsoft, Windows, DirectX は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。● Adobe, Acrobat は、Adobe KK(アドビ株式会社)の商標です。● OpenGL は、Silicon Graphics, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Intel, Intel Core は、Intel Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。● その他の社名、商品・サービス名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。● 記載された仕様は予告なしに変更することがございます。

■問い合わせ先

■開発元

KENTEM
株式会社建設システム

www.kentem.jp

総合案内窓口

本社
〒 417-0862 静岡県富士市石坂 312-1
札幌・帯広・盛岡・仙台・新潟・関東・北陸
本社・名古屋・関西・四国・広島・福岡・九州
南九州・沖縄

受付時間
9:00-12:00 / 13:00-17:00

日 - 金曜日 (祝日除く)